

『湯田ダムビジョン推進協議会総会』開催のお知らせ

～ 湯田ダムを核とする「北上川水系和賀川流域」の活性化を目指して ～

「湯田ダムビジョン推進協議会」では、ビジョンの実施メニューが有効かつ継続的に行われるよう、情報発信や実践支援、フォローアップなどをコーディネートしており、この度、平成23年度の活動実施報告及び今後の活動方針に関する合意形成と意見交換を行うため、下記のとおり協議会総会（代表者会議）を開催いたします。

記

1. 日 時 : 平成24年 2月28日（火） 14:00～
2. 開催場所 : 湯田ダム管理支所 3F 会議室
〒024-0341
和賀郡西和賀町杉名畑44地割162番15
3. 内 容 : 1. 平成23年度協議会活動報告および進捗状況
2. 平成24年度協議会活動方針
3. 意見交換および情報交換
4. 協議会名 : 湯田ダムビジョン推進協議会
(体制 別紙-1、名簿 別紙-2 参照)

＜湯田ダムビジョン＞

湯田ダムビジョンとは、西和賀地域の新しい価値の創造と湯田ダムを核とする和賀川流域の活性化を目的として、ダム管理者と流域関係者（自治体、住民、関係行政機関）が参画し、平成17年3月に策定された行動計画です。

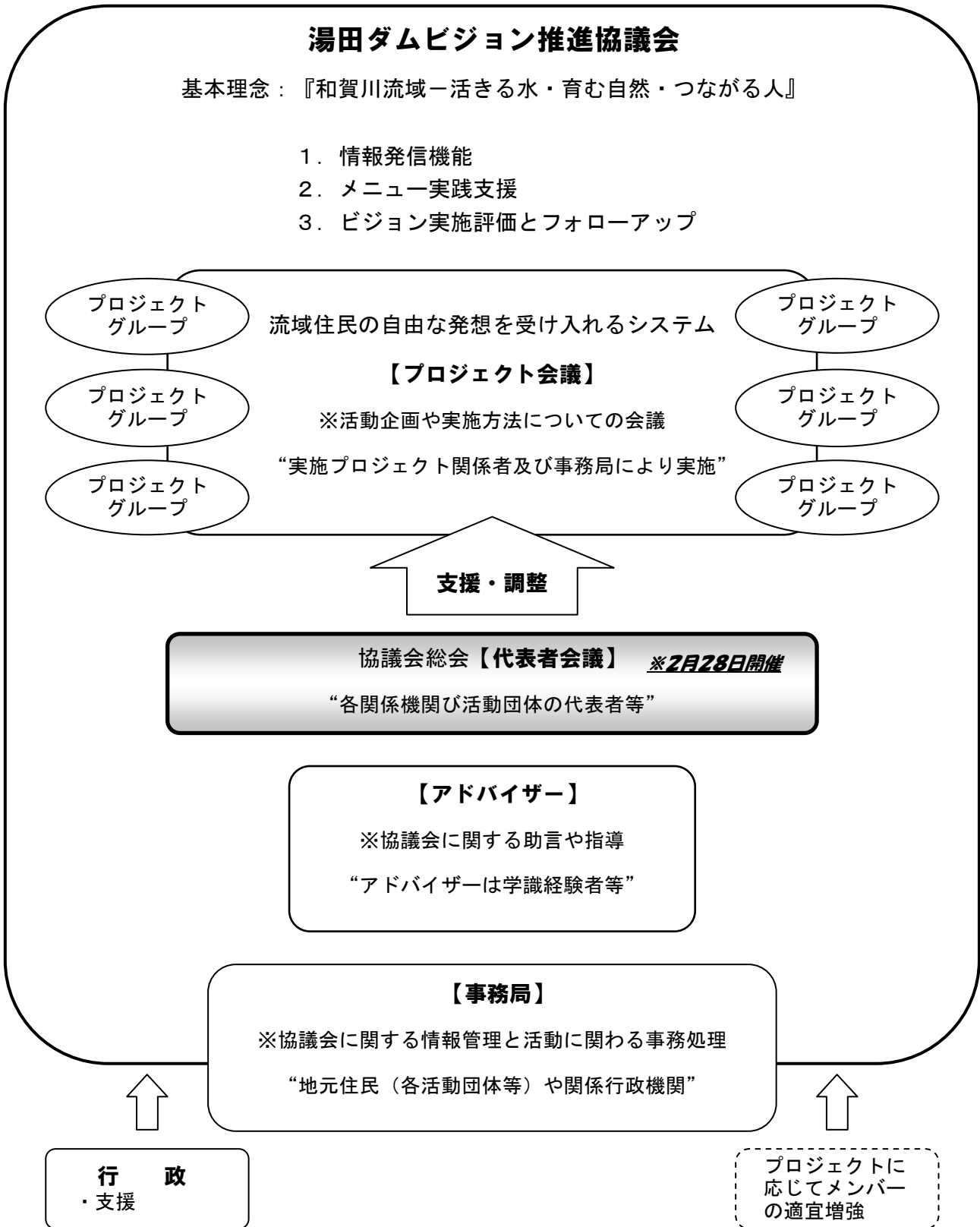
平成18年6月には、ビジョンを積極的に推進していくため「湯田ダムビジョン推進協議会（会長：細井洋行 西和賀町長）」を設立し、これまでに流域圏の交流を図ることを目的とした「県南流域交流フォーラム」やCOP10のパートナーシップ事業「生物多様性フォーラムin西和賀2010」の開催、湯田ダム水源地域の「オオクチバス駆除事業」や「アレチウリ駆除作業」を実施するなど、独自性のある様々な事業を展開しながら、ビジョンの実施メニューが有効かつ継続的に実施されるよう、情報発信、実践支援、フォローアップ等をコーディネートしています。

※ 発表記者會 : 岩手県政記者クラブ、北上記者クラブ

問い合わせ先

湯田ダムビジョン推進協議会 事務局長
西和賀町 観光商工課 課長 菊池 一治 (TEL: 0197-82-3284)
国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所
湯田ダム管理支所 支所長 千葉 茂美 (TEL: 0197-74-2011)

湯田ダムビジョン推進協議会の体制



平成23年度 湯田ダムビジョン推進協議会 名簿（H24.2月）

湯田ダムビジョン推進協議会 アドバイザー名簿

構成	所属	氏名
アドバイザー	岩手大学 工学部 学部長	堺 茂樹
アドバイザー	岩手大学 工学部 建設環境工学科 教授	海田 輝之

「順不同・敬称略」

湯田ダムビジョン推進協議会 代表者会議名簿

構成	所属	氏名
代表者	西和賀町 町長（湯田ダムビジョン推進協議会 会長）	細井 洋行
〃	北上市 市長	高橋 敏彦
〃	日本野鳥の会北上支部 支部長	高橋 知明
〃	雪国文化研究所 研究員	小野寺 聡
〃	（株）岩手日報社 北上支局長	工藤 昭彦
〃	岩手県 県南広域振興局 土木部 北上土木センター 所長	島津 雅洋
〃	岩手南部森林管理署 流域管理調整官	畠山 智
〃	国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所 所長	矢沢 賢一
〃	NPO法人 西和賀文化遺産伝承協会	佐々木 寛
〃	森っこの会・沢内地理学協会（SGS）	増田 洋
〃	夢追い人かじか組合	佐井 昭三
〃	NPO法人 いわてNPO-NETサポート	小田島 清
〃	和賀川流域のきれいな水循環を推進する協議会	佐藤 雅人
〃	こどなの会	増田 康
〃	かたごの会	高橋 英子
〃	錦秋湖舟下り実行委員会	柳沢 安雄
〃	秀衡街道探査会	—
〃	湯の華会	照井 定子
〃	カタクリの会 代表	瀬川 強
〃	NPO法人 わが流域環境ネット	及川 一

「順不同・敬称略」

湯田ダムビジョン推進協議会 事務局名簿

構成	所属	氏名
事務局	西和賀町 観光商工課 課長（湯田ダムビジョン推進協議会 事務局長）	菊池 一治
〃	西和賀町 観光商工課 主任	小田島 満成
〃	北上市 企画部 政策企画課 課長	松岡 裕
〃	北上市 企画部 政策企画課 政策推進係長	阿部 英志
〃	和賀川の清流を守る会（北上市 生活環境部 環境課 環境企画係 主事）	鈴木 琢磨
〃	岩手県 県南広域振興局 土木部 北上土木センター 技術主幹（兼）治水環境課長	中村 喜彦
〃	カタクリの会 代表	瀬川 強
〃	北上川ダム統合管理事務所 湯田ダム管理支所 支所長	千葉 茂美

「順不同・敬称略」